

妙法華寺便り

令和6年11月号

いのちの合掌

2031年は日蓮聖人の750遠忌に向けてお題目を唱えていきましょう。



和尚さんのよろず話

立冬が過ぎ、朝夕に肌寒さを感じる日が多くなって参りました。皆様体調管理には十分お気をつけてください。

さて、11月15日、16日は当山で行う御会式です。今年は日蓮聖人の七四四遠忌に当たります。人が亡くなった後、命日から一年後を一周忌、二年後を三回忌、後に七回忌、十三回忌……と営む仏事供養の事を法事、法要といいます。では、「遠忌」とはどのようなことでしょうか？諸説ありますが、仏教の宗派の開祖や中興の祖の遺徳をたたえるために没後百年（五十年とも言われます）以降、長く歳月を経過した後に行われる法会（法要だけで無く仏法に関する儀式全般）のことです。

日蓮宗では、令和十三年に迎える第七五〇遠忌（「ななひゃく」ではなく「しちひゃく」と読んでくださいとの宗門からの希望です）に向けて、「私たち日蓮宗の僧侶も檀信徒も一体となって、第七五〇遠忌を記念して、報恩謝徳の行事や事業を展開することで、宗門興隆のための意識を持ちましょう」動いています。

庭瀬組寺でも令和13年までに記念行事を行う事を考えており、その式典奉納案のその一つとして曼荼羅供養があります。

令和2年に行われた「庭瀬組寺日蓮聖人御降誕800年記念式典」の時に作成した曼荼羅を中心として、各寺院・檀家が所蔵している江戸期以前の曼荼羅を掲げて、木

剣修法を行い、浄化と祈念力を倍増する案です。また、檀信徒各家の曼荼羅も持参していただき、修法祈禱することも考えております。この場合多くの申込みがあれば、箱又は巻いたままで、御宝前の脇に安置して執行する案も併せて考えております。（祈願料等詳細は未定です）

妙法華寺でも来年の御会式から希望があれば各家のお曼荼羅を持参していただき、堂内に安置し、修法祈願をし、各家の繁栄と家内安全を祈願していきたいと思います。是非うちの曼荼羅を浄化供養してみませんか？

今回は当山にお納めされた曼荼羅を堂内に飾って供養してみたいと思っております。

合 掌



日蓮聖人御降誕800年記念式典の時に作成したお曼荼羅

◇ 行事報告 ◇

10月18日（土）摩利支天月例祭執行

本堂での読誦会に引き続き摩利支天堂にて家内安全・身体健全などのご祈念をさせていただきました。



◇ 行事案内 ◇

摩利支天月例祭

12月18日（木）午前10時より執行いたします。本年最後のお祭りです。どうぞご参加下さい。新年は1月18日（日）午前10時より執行いたします。

除夜の鐘

1月1日（木）午前零時を合図に、お寺の鐘108回撞きます。

除夜の鐘は、新年を迎え、まず最初に今までの罪障消滅祈念し、清らかな気持ちで新年を迎える為のものです。是非ご参加ください。

集合時間は、31日午後11：50分です。

◇ お知らせ ◇

年回忌のおしらせ

令和8年の年回忌の案内を該当する方のみ、別紙「年回忌のお知らせ」を送付いたしますので、同封のハガキにてご回答下さいますようお願いいたします。なお、前倒しにて既に年回忌供養をされておられる霊位につきましてもお知らせしておりますので、ご了承下さい。

開運星祭（厄除け祈願）

2月4日（水）午前10時より本堂にて執行いたします。

同封の「開運星祭受付のご案内」をご覧ください、是非、お申し込みください。

なお、お申し込みをされて、当日ご参加出来ない方は、後日、お送りいたします。

御札等の跋魂祭

2月18日（水）午前10時より本堂にて跋魂祭を執行します。

これは、古い御札や塔婆・予めお預かりした位牌などの魂を抜いて自然のものへと戻って頂く儀式です。古いお札や塔婆などございましたら、お寺へお持ちください。

なお、当日跋魂祭に引き続き摩利支天月例祭を拝殿にて執り行います。